

**第 42 回青森県臨床細胞学会  
総会並びに学術集会**

**プログラム**

**日 時** 令和 7 年 3 月 22 日 (土) 12 : 00 ~ 16 : 30  
**参加費** 1,000 円  
**会 場** 青森県観光物産館アスパム 5 階 あすなる  
**問い合わせ先**

弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座  
弘前市在府町 5  
TEL 0172-39-5107

本学会の特別・教育講演は、令和 6 年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会  
(子宮がん・肺がん検診細胞診従事者指導講習会) を兼ねています。

**主催 青森県臨床細胞学会**

**学術集会長 横山 良仁**

～プログラム～

青森県臨床細胞学会役員会	11:00～11:50
青森県細胞検査士会総会	12:00～12:20
第42回青森県臨床細胞学会総会	12:30～12:50

1. 一般演題（発表7分、討論3分）13:00～13:50

座長 弘前大学医学部附属病院 病理部 熊谷 直哉  
弘前大学大学院保健学研究科 生体検査科学領域 上野 大

(1) 粘液性卵巣腫瘍と鑑別を要した低異型度虫垂粘液性腫瘍(LAMN)による腹膜偽粘液腫の一例

○大澤有姫<sup>1)</sup>、小山文望恵<sup>1)</sup>、松本一仁<sup>2)</sup>

1) 大館市立総合病院 産婦人科

2) 大館市立総合病院 病理部

(2) 腹水セルブロックによる術前診断が有用であった卵管癌の一例

○松村由紀子<sup>1)</sup>、重藤龍比古<sup>1)</sup>、追切裕江<sup>1)</sup>、水沼慎人<sup>1)</sup>、小島啓子<sup>2)</sup>、横山良仁<sup>1)</sup>、加藤哲子<sup>3)</sup>、黒瀬頭<sup>4)</sup>

1) 弘前大学 大学院医学研究科 産科婦人科学講座

2) 弘前大学 医学部附属病院 病理部

3) 弘前大学 大学院保健学研究科 生体検査科学領域

4) 弘前大学 大学院医学研究科 病理診断学講座

(3) 子宮頸癌（扁平上皮癌）との鑑別に苦慮した膀胱癌（移行上皮癌）の一例

○追切裕江<sup>1)</sup>、重藤龍比古<sup>1)</sup>、水沼慎人<sup>1)</sup>、松村由紀子<sup>1)</sup>、横山良仁<sup>1)</sup>、黒瀬頭<sup>2)</sup>

1) 弘前大学 大学院医学研究科 産科婦人科学講座

2) 弘前大学 大学院医学研究科 病理診断学講座

(4) 診断及び治療に苦慮した子宮頸部発生平滑筋肉腫の一例

○三浦理絵<sup>1)</sup>、田村良介<sup>1)</sup>、黒滝日出一<sup>2)</sup>、長谷香保子<sup>3)</sup>、三国谷慶子<sup>3)</sup>、平田留美<sup>2)</sup>、重藤龍比古<sup>4)</sup>、横山良仁<sup>4)</sup>

1) 青森県立中央病院 産婦人科

2) 青森県立中央病院 病理部

3) 青森県総合健診センター

4) 弘前大学 大学院医学研究科 産科婦人科学講座

(5) CML 治療中に発症した PEL-LL の一例

○木立あみ<sup>1)</sup>、齋藤千世子<sup>1)</sup>、佐々木久<sup>1)</sup>、鈴木紗貴子<sup>1)</sup>、三上千尋<sup>1)</sup>、  
田中香織<sup>1)</sup>、能登美里<sup>1)</sup>、小倉達也<sup>1)</sup>、奈良雅朗<sup>1)</sup>、黒滝日出一<sup>1)</sup>

1) 青森県立中央病院病理部

2. スライドカンファレンス (出題 2 分、解答 5 分、解説 8 分、質疑 5 分)  
14:00~14:40

座長 弘前大学医学部附属病院 病理部 及川 颯太  
青森県総合健診センター 平田 留美

(1) 婦人科 (子宮頸部)

出題 青森県総合健診センター 鎌田 歩美  
解答 弘前市医師会健診センター 中村 洋子

(2) 呼吸器

出題 弘前大学医学部附属病院 病理部 岡田 壮士  
解答 青森県立中央病院 病理部 奈良 雅朗

3. 教育講演 14:50~15:20

座長 弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 重藤 龍比古

『青森県子宮頸がん検診の精検受診率を生む背景と精検受診勧奨についての考察』

青森県総合健診センター 健診管理課 櫻庭 洋次 先生

4. 特別講演 15:30~16:30

座長 弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 横山 良仁

『婦人科関連の間葉系腫瘍』

弘前大学大学院保健学研究科 生体検査科学領域 加藤 哲子 先生